

済生会守山市民病院のリハビリテーションセンター・健診センター

4月1日 水 新館オープン



『質の高い予防医療と回復期 リハビリを提供できる病院へ!』

市民の皆さまのご支援により、済生会守山市民病院は4月より新館をオープンいたします。新館の1階には健診センターを開設することにより予防医療を充実し、また新館の2階・3階には急性期の病後に重要な回復期リハビリセンター、リハビリ病棟の運用を開始いたします。

そして新館1階の「くすの木ホール」では皆さまの健康増進、疾病予防に役立つ市民公開講座を定期的で開催していきます。

この新館を十分活用し、市民の皆さまにお役に立てる身近な病院としてより一層全職員が努力してまいりますので引き続きご支援のほどよろしくお願いいたします。

済生会守山市民病院
の の む ら か ず お
院長 野々村 和男



1階 健診センター・くすの木ホール

健診センターと内視鏡センターを新たにワンフロアに集約して、総合健診(人間ドック)を中心に、特定健診および企業の法定定期健康診断をスムーズに快適な環境で提供します。

2階 回復期リハビリテーション病棟

脳血管疾患や大腿骨の骨折など、患者さんが急性期病院で治療を受けた後、日常生活活動の改善を目的として集中的にリハビリテーションを行い、スムーズな在宅復帰を目指すための病棟です。活動的になっていただきやすい環境をチーム医療で整えます。

3階 リハビリテーションセンター

新しいテクノロジーを応用した練習用ロボットや安全懸垂装置、筋力の強化や嚥下機能を促進するための電気刺激装置、高次機能障害に対する練習機器などが導入されています。

広いフロアで最先端リハビリ機器を用い、積極的なトレーニングをしていただきます。

済生会守山市民病院 ☎(582)5151 ☎(582)1461